

東日本大震災 市民協 Fax 通信

№5 2011年3月18日 NPO 法人市民福祉団体全国協議会

03-6809-1091 Fax03-6809-1093

現地情報

宮城県宅老所連絡会 事務局 星菊江さん 11年3月17日

食糧、紙おむつの寄付をいただけることになりました。

緊急性の高い順に宅老所会員事業所へ配布していただけるとのこと。明日には一息つきそうです。いろいろありがとうございました。継続して他にも色々交渉してみたいと思います。

ウィラブ北茨城 高松理事長 2011年3月18日 9:28

福島原発の冷却作業が続くが、顕著な効果は上がっていない様子。

自家用車の燃料も残り少ないが、今朝も北茨城市中心地辺りまで視察してきたが、給油予定のあるGSには約3kmの車の列。

先頭車両の方は、昨夕から10時間以上待っているとの事。そんな中でも、通勤車両も結構いる。

非日常風景と日常生活風景がごちゃ混ぜに、時間と日にちが流れている。

スタッフや宿泊高齢者たちは、私の一挙一動に敏感になっているので、なんとも無い風を装っている。

今夕には重大な決断をしなければならないが、事態の好転を祈るしかない。

この一週間で、自衛隊や緊急支援車両の姿は2度ほど見かけたが、支援の手は広がっているのだろうか。

やはり、福島、宮城に相当数が行っているのだろう。

まずは、命、次にQOL、さらに通常生活の確保となるのだが、北茨城市はいずれの状況も混在している。

「果報は寝て待て」「待てば海路の日よりあり」「急がば回れ」「人間万事塞翁が馬」…次々と諺が浮かぶ。

ウィラブ北茨城 高松理事長 3月16日

原発対策が思うように行かないことを知った福島県民が脱出しているようです。

風評だということは判っていますが、アメリカ、ロシア、中国、韓国などが自国民に対して90km以上離れること、大使館員などに脱出命令が出たことなどを考えると、国の発表と諸外国の発表のどちらを信じて良いのか判断に迷います。

よって本会も先程緊急ミーティングで、最悪のケースを想定し明日の夕方5時の時点で決断し、ハイエースとノアに乗れる人間に限定し、群馬県中之条町のNPOの所有する山荘(50人収容可能)に向かう手筈を打ち合わせました。運転者にも地図を渡し、途中で栃木県のNPOの仲間の先導で向かう予定です。

私は、諸事の件があるため残る予定ですが、軽車両の1台は燃料が満タンなので、最悪の場合応援に駆けつけてきた方と一緒に脱出する予定です。

ウィラブ北茨城 高松理事長 3月17日

皆様方の温かい気持ちに水を指すわけではありませんが、なにとぞ現地入りは控えてください。

昨日(16日)の、市の公式発表では午前11時40分に15.8マイクロシーベルト/毎時と通常値の300倍もの放射線量が観測されました。

レントゲン照射量の5分の一程度の量で、健康には大きな影響は無いということですが、レントゲンのように短時間一回の照射量ではなく、一日あたりにしたら大変な量になります。

福島原発からは直線距離で約40kmほど離れていますが、風向き加減では危険な区域で市民の大部分の方たちはガソリンが無いことも有りますが、総じて屋内退避行動を取っています。

よって、ガソリンを届けてくれるという気概には本当に感謝しますし感激もいたしますが、ぜひとも行動を控えてください。

お気持ちは十分に伝わりましたので、全国で外部支援の輪を広げてください。

今も、相当に大きな余震(震度4程度?)が発生しました~AM3:40

***** ありがとう おたがいさま *****

〒319-1538 茨城県北茨城市華川町小豆畑 1141 番地 1

特定非営利活動法人 ウィラブ北茨城 高松 志津夫

TEL 0293-43-1208 FAX 0293-43-1366

NPO 法人 遠野山里暮らしネットワーク 菊池新一 11・3・15

NPO 法人遠野山里ネットとして今回の震災への対応を会員一同・スタッフ8名で精いっぱい頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

これから定期的に、困っていること等の情報を発信したいと思っています。

1 遠野の位置は、沿岸部の被災地、釜石、大槌、陸前高田市、大船渡市等へ山一つ隔てた内陸部で何処へも1時間足らずで移動できるところです。ルートは確保されました。

2 幸い遠野は人的被害がなく、3日後には電気も回復しています。遠野の位置的なこともあり後方支援基地として機能しています。

3 これから被災された方々が避難して来られる予定になっています。

本日の情報発信

1 ガソリン等油が不足。数日後は動きがとれません。

後方支援や、ボランティアにも支障、2次災害も考えられます。遠野の町中は、車の通行が減り、自転車が走っています。

2 政府が石油備蓄を放出と言いました。具体的に何日間で現場のスタンドに届くのか

大臣が会見などでお話しいただければ、パニックは収まります。

3 遠野は少子化によりもとより赤ちゃんの粉ミルクの在庫が少ないところへ、被災された赤ちゃんが来ることで、粉ミルクが大変不足しています。赤ちゃんはそれしか命をつなぐ方法はありません。早く手を打ってほしいです。

4 被災地はコメが不足しています。国にはコメはあるはずですが、農水大臣が会見などでコメ支援を言ってほしい。それまで、地域で頑張ってもらえれば頑張りがあります。

5 被災地のライフラインが回復するメドが立ちません。当面、乾電池、ろうそくが必要です。

6 報道の影響と、あり方につきまして、リポーターが「現地は何が不足していますか」という質問に現地の人は何も言えなかったり、「今のところ充足しています。」という報道に疑問があります。被災地はそのところによって事情が違います。

そのことが被災地全体のイメージにつながるものが心配です。

7 スーパーには牛乳はありませんが、近くの酪農家は、毎日絞らざるを得ない牛乳を捨てているという現象が起きています。集乳車が油がないことで来ないために捨てるざるを得ない状況です。

また、情報発信します。

支援します

【支援金】神戸ライフ・ケア協会 神谷理事長さん 50万円本日送ります。

サポートハウス年輪 10万円、スタッフ募金 95424円、鈴木昭代さん5万円、ちくほ
う結5万円(既報:芸南助けあい30万円、島本副理事長10万円、島本理事10万円
合計1,295,424円)

「ギフ福祉ネットワーク東部」多田豊さん 11年3月16日

支援金は、周囲に働きかけ取りまとめた分を2~3日中に送ります。

デイサービスをやっているので、宿泊希望者があれば2名程受け入れ可能です。

三重県:思いやり熊野 更谷理事長さん 11年3月17日

三重県の市民協会員を中心につくっている「三重福祉ネットワーク」で募金を集め
ています。ちかいうちに送金します。

あすなる(山形県米沢市、事業統括本部長、鈴木大士)11年3月17日

当会の共同住宅(8室、14人収容可)1棟、学生アパート3棟、の空室20室あり。訪
問介護の対象者を受け入れることが可能です。

具体的なやり取りは、asunaro3@sea.plele.or.jp

市民フォーラム21・NPOセンター 11年3月14日

被災地NPO支援・東海ネットワークを立ち上げることにしました。

東海ネットワークに参加いただける方はご連絡ください。

東海地域でなくてもどなたでも、参加はできます。

連絡先:後 知佳子(Chikako Ushiro <chikako@sf21npo.gr.jp>

災害発生直後については、災害救援に関して専門性をもった組織や政府・行政の支
援体制構築と被災者への直接的支援が非常に重要です。

私たちに今できることは、中長期的な視野に立ち、専門性をもったNPOが現地に
必要な支援ができるように、災害復興時において、被災地のNPOが力強く活動して
いけるようにサポートしていくことだと思います。

このことから、私たちは具体的に下記のことを行っていきます。

・被災地のNPOが必要としている人・物・金・情報・専門性等を把握し、被災地で活動
するNPOのサポート体制をつくっていきます。

・基金を設置し、中長期復興につかえるよう、フロントラインNPO支援に使えるように
特色を持たせます。

当面の活動

- ・支援に入れるNPOをリストアップする
- ・各分野の専門性を持った人材のリストアップをする
- ・現地の「つなぎ役」としての拠点の確保
- ・被災地NPOの支援ニーズの把握(拠点団体を通じて)

・その他必要な活動

次回会合

日時: 3月24日(木)午後18時から

場所: 市民フォーラム21・NPOセンター会議室

「震災ボランティア・NPOと政府の連携を考える会」が発足11.03.16

【目的】

東日本大震災の被災者支援にあたるボランティア、NPO/NGO、企業、労組、生協等、諸団体と政府との効果的連携を促進するために何が必要かを検討する。

【検討会議の実施】

東日本大震災の被災者支援を行うNPO/NGOが主体となって、企業、労組、生協等、政府・震災ボランティア連携室との連携を促進するための会議を開催

行政の動き

宮城県庁の方から 11年3月16日

NPO 法人市民福祉団体全国協議会

専務理事 田中尚輝様

ご無沙汰してます。

今朝、宮城県宅老連事務局の星さんが、当課にこられました。

結論から言いますと、遠慮せずに、ピンポイントでの支援をよろしくお願いいたします。

ただし、ガソリンが絶対的に不足しているので、宮城県内でのガソリンの補給は無理ですので、山形に拠点を置いて、活動されることをお勧めします。

よろしくお願いいたします。

避難所に避難された方々のなかで介護が必要な方の受け入れ先の確保の要請が、数十人単位で当方に来始めました。

宅老連の方々の協力が是非必要です。そのための、人、物の支援をよろしくお願いいたします。

全国からのご支援のお申し出に感謝いたします。

厚生労働省から 11年3月16日

From: 吉原 貞典(yoshihara-sadanori) <yoshihara-sadanori@mhlw.go.jp>

日付: 2011年3月16日 18:42

件名: 緊急交通車両確認標章の交付に係る事務手続きについて

平素大変お世話になっております。

今般の東北地方太平洋沖地震については、要介護者等の支援に最大限のご尽力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、現在、東北自動車道、常磐自動車道等が緊急交通路として指定されており、「緊急交通車両確認標章」がなければ通行することができませんが、「緊急交通車両確認標章」交付にあたっては、以下の手続きが必要です。

出発地の警察署で交付申請を行ってください。

その際は、事前に申請を行う警察署へ電話連絡を行い、指示を受けてください。

申請を行うにあたっては、「運転免許証」、「自動車検査証」、「各省庁等からの協力依頼書」(後述)が必要とされていますので、準備をお願いいたします。

高齢者介護施設・事業所への生活物資・介護用品等を供給・運搬するために「緊急交通車両確認標章」の交付を希望する場合には、貴団体で取りまとめの上、貴団体からの輸送車両として、別添様式(エクセルファイル)において、下記メールアドレスまで登録をお願いいたします。

この登録を受け、当課において、貴団体あての協力依頼文書の発出をしたいと考えています。

当面、以上のような取扱いをいたしますので、よろしくお願いいたします。

- 1 なお、法人個別での登録はご遠慮ください。
- 2 また、真に必要な車両に限っての登録をお願いいたします。
- 3 極力、五月雨での登録はご遠慮ください。
- 4 取扱いを変更する際には、おって御連絡いたします。

登録様式

添付のエクセルファイルを登録ください。

登録先

厚生労働省老健局振興課 吉原 yoshihara-sadanori@mhlw.go.jp

松井 matsui-hidehiro@mhlw.go.jp

震災カンパをお願いします。 復興には時間がかかると思われませんが、お金と人の応援が

必要です。人の派遣については被災地の状況を把握してからお願いしますが、まずカンパをお願いします。団体として、また、会員個人からのカンパをあつめ市民協へ送金してください。被災地の会員を通じて配分します。 **送金先 三井住友銀行 浜松町支店 (普通)9101171**

口座名 特定非営利活動法人 市民福祉団体全国協議会